



故郷！

2014年2月13日

**どぶろっくが佐賀県の歌を発表！****本日2/13 YouTube でフルコーラス公開！  
有田焼付きの本『LOVE!佐賀』発売記念イベント**

女性ファッション雑誌業界トップシェアの株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、佐賀県(知事:古川康)とのコラボレーション事業の一環として、“有田焼”付きの本、ブランドムック®『LOVE!佐賀』の発売を記念し、2014年2月13日(木)に佐賀県首都圏営業本部(東京都千代田区)にて発売記念イベントを開催いたしました。

“女子中学生の好きな芸人ランキング1位”※、女性からも人気の高いお笑い芸人である、佐賀県出身のどぶろっくが、『LOVE!佐賀』の出版を記念して、佐賀県知事と佐賀県庁職員のみなさんを表敬訪問し、佐賀県の歌「もしかしてだけど 佐賀県バージョン」を発表。おなじみの「もしかしてだけど〜」と、佐賀のラブソングの2曲を、宝島社の公式 YouTube チャンネルにて本日より公開しています。

また、佐賀県知事の古川氏から「女子人気 No.1 を目指す佐賀県をPRしていただくのに、女子に人気のあるどぶろっくさんはぴったりですね」という声もいただき、『LOVE!佐賀』発売に先駆け、当ムックと佐賀県を盛り上げる賑やかなイベントとなりました。

※中学生向け雑誌「ニコラ」1月号調査より

**YouTube・宝島社公式チャンネル「どぶろっく もしかしてだけど 佐賀県バージョン」**  
<http://www.youtube.com/user/TakarajimaChannel>



どぶろっくと、佐賀県古川知事(右)

**佐賀県出身の俺達どぶろっくも、歌で応援します！  
なんでかっや？ 佐賀ば愛しとるけんたい！**

【どぶろっく】 江口直人(えぐち・なおと)、森慎太郎(もり・しんたろう)。2004年9月コンビ結成。保育園から大学まですべて同じ学校。卒業後、役者志望で上京していた森を江口が誘った。顔色、声、息、爪などからドブ川を連想させる森と、24歳の頃、ロックと心を通じた江口。二人合わせてどぶろっく。MBS『歌ネタ王決定戦2013』決勝進出。



※オンエア・ご掲載の際は、宝島社『LOVE!佐賀』発売記念イベントと必ずご明記いただくようお願いいたします。

※歌詞は2ページ目にあります。

## 「どぶろっく もしかしてだけど 佐賀県バージョン」

もしかしてだけど×2

みんな佐賀県が大好きなんじゃないの  
バルーンフェスタを見に行ったら 隣で空を眺めてる女の  
おっばいがやたらと 大きかったんだ

もしかしてだけど×2

胸にもバルーンが 入ってるんじゃないの  
呼子にイカを食べに行った時 ファンに握手を求められたけど  
握った手をなかなか 離してくれないんだ

もしかしてだけど×2

イカみたいに手に吸盤が ついているんじゃないの  
嫁さんと嬉野に旅行に行って  
一緒に温泉にはいったら  
やたらと嫁がキレイに見えるんだ

もしかしてだけど×2

美人の湯の効果がさっそく現れたんじゃないの  
そのあと風呂から上がった嫁が鏡の前で鼻唄交じりに  
泥のパックを やり始めたんだ

もしかしてだけど×2

泥ってことは有明海に連れて行って事じゃないの  
意外と知られてないけど 佐賀県は鯛の消費量が  
日本でトップクラスの 県らしいんだ

もしかしてだけど×2

佐賀県はめでたい事に 溢れてるんじゃないの

もしかしてだけど×2

みんな佐賀県に行きたく なっちゃったんじゃないの

## 『LOVE！佐賀』特別付録には「ツモリチサト」デザイン有田焼小皿！



**日本初！**  
書店で「有田焼付きの本」  
2月14日(金)発売

ブランドムック®『LOVE！佐賀』  
価格：1400円＋税  
発売：2014年2月14日



金箔は純金10%含有

## ブランドムック®とは？

“ブランドの最新情報や歴史などの情報を掲載したムック”と、バッグやポーチなどの“オリジナルブランドアイテム”がセットになった商品です。  
※ブランドムック®は、宝島社の登録商標です。(商標登録第5288229号)

## 佐賀県×宝島社「かわいいものラボ」とは…

『LOVE！佐賀』は、首都圏に住む20～30代の女性に向けて、県の存在感を高めるとともにイメージの向上を目的とする佐賀県が、昨年7月に立ち上げた情報発信プロジェクト「FACTORY SAGA(ファクトリーサガ)」の取り組みのひとつとして制作しました。

その一環である「かわいいものラボ」では、宝島社のファッション雑誌『InRed』<sup>インレッド</sup>『steady.』<sup>ステディ.</sup>編集部が目利き役となり、佐賀県の保有する様々なモノ(特産物)、コト(イベント)などを発信したり、女子向けにプロデュースしています。